# 事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 261-8515

住 所 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1

氏 名 イオンリテール株式会社

代表取締役社長 岡崎 双一 印

(代理人) 南関東カンパニー人事総務部長 楯 昌樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

7114	崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。									
事 第	業 者 は	の 名	氏	名 称	イオンリテ-	ール株式	 t会社			
主な	た る 事業所		務 斤在		川崎市麻生[	区上麻结	±1-19			
					☑ 規則第	4 条第 1	1 号該当事業者	ř		
					□ 規則第	4 条第 2	2 号該当事業者	ř		
該 の	i する 要			者 件	□ 規則第	4 条第:	3 号該当事業者	ř		
					□ 規則第	4 条第 4	4 号該当事業者	ŕ		
					□ 上記以久	外の事業	<b>業者(任意提出</b>	事業	者)	
主	たる		Į.	業	大分類	I	卸売業,小売	<b>業</b>		
の	業			種	中分類	56	各種商品小売	<del>工</del>		
主の	た る 内			業容	総合小売業、	、食品	・住生活・衣料	服飾	商品等の販売及びサービス	の提供
					☑ 原油換算	算エネバ	レギー使用量		2, 565	k l
事業	崔 者	Ø ;	規	模	□ 自動車の	の台数				台
							₫源の二酸化 果ガスの排出			t -CO <sub>2</sub>
					担当部署	担当	部 署 名	南関東	東カンパニー 人事総務部	3
						所	在 地	神奈J	川県横浜市神奈川区富家町	1-1
連	絡	, i		先		電話番	号	045	5-438-3001	
					I	FAX番	号	045	5-438-3331	
					メー	ールアト	ドレス			
							※事業者番	卫.		
*						×	<b>本事未有由</b>	7		
受付						特記				
付 欄						事				
11/19	1					項				

計画期間及び報告年度	平成25年度 ~ 平成27年度(報告年度 平成27年度分)
温室効果ガスの排出の量の 削減目標の達成状況及び温 室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の 削減目標を達成するための 措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排 出の抑制等に寄与する措置 の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推 進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	当社の地球温暖化対策の取り組みについては、ホームページにて公表しております。 http://www.aeon.info/environment/

- 備考 1
- 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。 3

  - 4 ※印の欄は記入しないでください。 5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

# 事業活動地球温暖化対策結果報告

- 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1号、第2号、第4号該当者等)
- (1) 温室効果ガスの排出の量の状況(排出係数固定)
  - ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

			基準年度		第1年度		第2年度		第3年度			目標排出量					
排	出	量	(実)	4, 456 4, 450	t-CO <sub>2</sub>	(実)	4, 761 4, 757	t-CO <sub>2</sub>	(実)	5, 639 5, 632	t-CO <sub>2</sub>	(実)	4, 728 4, 721	t-CO <sub>2</sub>	(実)	4, 322	t-CO <sub>2</sub>
削	減	率	_	/		(実)	-6. 8 -6. 9	%	(実)	−26. 5 −26. 6	%	(実)	-6. 1 -6. 1	%	(実)	3. 0	%

#### イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	延床	面積	単位	t −C02∕m <sup>°</sup>		
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値	
排 出 量 原単位等の値	0. 06571	0. 07020	0. 08315	0. 06972	0. 06373	
削減率		-6.8 %	<b>−26</b> . 5 %	-6.1 %	3.0 %	

## ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	基準年度比で、電気使用量は削減したが、コジェネレーション設備の調整運転により都市ガス使用量が増加し、排出量、原単位ともに6.8%増加した。
第2年度	基準年度比で、電気使用量、コジェネレーション設備の調整運転により都市ガス使用量が増加し、排出量、原単位ともに26.6%増加した。
第3年度	基準年度比で、電気使用量、コジェネレーション設備の調整運転により都市ガス使用量が増加し、排出量、原単位ともに6.1%増加した。

## (2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)

店舗照明のLEDへの切り替えを積極的に進めたほか、省エネ機器導入・更新の実施、省エネチェックリストに基づく省エネ運用改善、エネルギーの合理的な管理手法の検証など実施をしたが、エネルギー使用量の削減には至らなかった。

- 3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況
- (1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等	計画	1. 維持管理全般の措置 2. 空気調和設備の措置 3. コジェネレーション設備の措置 4. 受変電設備 5. 照明設備の措置 6. 昇降機の措置
(第1号、第	第1年度	<ol> <li>維持管理全般の措置 エネルギー使用量等の把握、計測、記録等の管理(BEMSの有効活用)</li> <li>空気調和設備の措置 BEMSの有効活用</li> <li>コジェネレーション設備の措置 効率運転(管理マニュアルの整備)</li> <li>受変電設備 BEMSの有効活用</li> <li>昇降機の措置 昇降機の運転管理(運転時間の短縮)</li> </ol>
2号、第4号該	第2年度	1. 維持管理全般の措置 エネルギー使用量等の把握、計測、記録等の管理(BEMSの有効活用) 2. 空気調和設備の措置 BEMSの有効活用 3. コジェネレーション設備の措置 効率運転(管理マニュアルの整備) 4. 受変電設備 BEMSの有効活用 6. 昇降機の措置 昇降機の運転管理(運転時間の短縮)
当者等)	第3年度	1. 維持管理全般の措置 エネルギー使用量等の把握、計測、記録等の管理(BEMSの有効活用) 2. 空気調和設備の措置 BEMSの有効活用 3. コジェネレーション設備の措置 効率運転(管理マニュアルの整備) 4. 受変電設備 BEMSの有効活用 6. 昇降機の措置 昇降機の運転管理(運転時間の短縮)
	計画	
自動車等 (第	第1年度	
3号該当者等)	第2年度	
	第3年度	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

現状、川崎市事業所への風力・太陽光など導入計画は特にございません。

イ 計画期間の再生可能エネルギー源等の利用実績

	112 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		
設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 計画期間の再生可能エネルギー源等の価値の保有実績

種類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計画	1. 廃棄物の減量化、分別の推進を図る。 2. お買物袋ご持参運動の推進を図る。 3. 環境に優しい商品(トップバリュ共環宣言)の積極的販売を行う。 4. 店頭回収活動の実施。「牛乳パック」「食品トレイ」「ペットボトル」「アルミ缶」 5. 照明や〇A機器のスイッチオフの推進を図る。 6. 商品物流は地域性を考慮し、グループ各社と共同物流に変え、配送時のCO2削減を図る。
第1年度	○廃棄物の分別。 ○買い物袋持参運動の推進。 ○店頭リサイクル活動の実施。 ○照明や○A機器の未使用時のスイッチオフ。 ○クールビズ・ウォームビズの実施。
第2年度	○廃棄物の分別。 ○買い物袋持参運動の推進。 ○店頭リサイクル活動の実施。 ○照明や○A機器の未使用時のスイッチオフ。 ○クールビズ・ウォームビズの実施。
第3年度	○廃棄物の分別。 ○買い物袋持参運動の推進。 ○店頭リサイクル活動の実施。 ○照明や○A機器の未使用時のスイッチオフ。 ○クールビズ・ウォームビズの実施。

- 6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績(排出係数反映)
- (1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	5, 012	
(調)	4, 949	2

イ 第3号該当者等

(実)	t-C0
(調)	$\iota \ co_2$

- (2) 事業所等単位(第1号、第2号該当者等)
  - ア 年間の原油換算エネルキー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
イオン新百合ヶ丘店	川崎市麻生区1-19	5611	商業施設	<b>5</b> , <b>012</b> t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500k1 未満	
300~400kl 未満	
200~300k1 未満	
100~200kl 未満	
100kl 未満	

- (3) 事業所等単位(第4号該当者等)
  - ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が 3,000 t 以上(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が 3,000 t 未満(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の数

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
---------------------------------------